

平成 23 年度遡上等モニタリング調査について
(案)

1 モニタリング全体計画

河川名	工期	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
イワウベツ川										
赤イ川	H18 ~ 22	▲	←	★	▲	▲	←	←	←	←
ピリカベツ川	H19		▲▲	←	←	←	←	←	←	←
ルシヤ川	H18	●●	←	←	←	←	←	←	←	←
サシルイ川	H19		●●	←	←	←	←	←	←	←
チェンベツ川	H20 ~ 21			●	●	←	←	←	←	←
羅臼川	H21 ~ 23				●	←	←	←	←	←

▲：改良工事（北海道森林管理局） ★：改良工事（斜里町）
●：改良工事（北海道庁） ⇔：遡上モニタリング期間
注）上記表の▲、★、●は、それぞれ 1 基の河川工作物を示している。

2 平成 23（2011）年度の調査

- (1) 赤イ川（北海道森林管理局）、チェンベツ川（北海道）については、全体計画通り実施する。また、大きな切り下げやスリット化等を実施した赤イ川及びピリカベツ川のダムについては、引き続き河床等の変化調査を行う（北海道森林管理局）。
- (2) ピリカベツ川については、22（2010）年度になって初めてダム上流への遡上が確認されたことから、23（2011）年度も調査を継続する（北海道森林管理局）。
- (3) 遡上調査手法等の変更
- ①赤イ川及びピリカベツ川については、昨年以上のサクラマス遡上の可能性があることから、調査開始時期を8月上旬からとするとともに、8～9月（サクラマス産卵期）の親魚カウントは潜水調査とする（北海道森林管理局）。
 - ②赤イ川のダムすべてが遡上可能となったことから、昨年度より 500 m 程度上流まで調査範囲を拡大する（北海道森林管理局）。
 - ③産卵床カウントについては、昨年度までは約 2 週間ごとに新しい産卵床のみをカウントする手法としていたが、調査時の不確実性を減らすために、毎回すべての産卵床をカウントすることとする（北海道森林管理局、北海道）。